市、合流の時期は雨政府の首 都を繋ぐ陸上交通回復後と すること の根本原則において意見の一 流問題に関する協定若くは例 書を交換する明書ことなく、 合流に必要なる兩政権代表が合 かられ、合流を観の施和がは かられ、合流を頼何を施和がは

(北京四日公園通) 臨時政府の帰補完實は着4準展し、去指して活躍すべき建設趣席成立し積極的に建設事務を開始 事を一日には農村地區復興を目 が大変等に任ずる實業等の組 が内容もは「整備するに至り たので、かねて内定を見てゐ たので、かねて内定を見てゐ たので、かねて内定を見てゐ たので、かねて内定を見てゐ たので、かねて内定を見てゐ たので、かねて内定を見てゐ たので、かねて内定を見てゐ

臨時政府に合流する政府は成立後適當の

一、當面の突厥要等は将民教 原、流民慰療ならびに一般 所、流民慰療ならびに一般

間の設置についても満足なる 行、南政権の業者なる連絡を はかるための継載ある連絡機

# R. T. T. T. T.

44 【頁二十刊夕朝紙本】

TRUSTY

TAVANNES

3 2 斯德斯斯特代語 陳中谷時計店 #X

ねる経の

の指揮するものとみら 重走した、この敵軍は 単し敵は三百の死費を

固始飛行場

## でわが警備軍は直ちに出動これものと対大・大・田松江東北方新橋御附近において約一千三百の敵が上海一大・大・田のと対し、大・田松江東北方新橋御附近において約一千三百の敵が上海

## タルン

# 

### 波蘭政府 4月下旬ごろ實現せん 任領事リ氏、ステー 滿 洲 ートメント發表 쨏 一承認

選定されたことによつて證明されたと件が漢口には比すべくもなく漢口が關軍慶と同樣問題とならず結局湖南省の

海軍

殿戒裡に開かれたことは重慶が如何「香港四日發調通」圏民憲全調代表 しかして漢目の事實上の國民政府が

推測されてゐる

版連を結ぶ防共ルートの参加國として近来風交關係に一般の親善提及を繋需化しつくあるボーランドの満洲國承認問題は今や時間的問題を見られ既に首都ワルソー政府は哈爾濱に領事館開設を決定したと報ぜられこれが實現を待認されてゐる折柄リテエフスキー領事は數日後重大要件をもつて起京するが勿論滿洲國政府間に駐哈領事館開設を決定したころボーランドの滿洲國等につき折個္職を設ぐる複様で目下のところボーランドの滿洲國際認は運くとも太月下旬頃間に駐哈領事館開設を決定したころボーランドの滿洲國際認は運くとも太月下旬頃實現するものところボーランドの滿洲國際認は運くとも太月下旬頃實現するものところボーランドの滿洲國際認は運くとも太月下旬頃實現するものところボーランドの滿洲國際認は運くとも太月下旬頃實現するものところボーランドの滿洲國際認識に

# 進 「東省境突破

又○○部隊は東方二里の地點に在る粛汪に進出し前面の敵湯恩伯軍に對し攻撃を續行中である時頃相鍾いで山東省境を越え遂に江蘇省に進入した、○○部隊は合兒莊東方一キロの黃林莊に[兗州四日發國通]合兒莊占領の福榮部隊を協力しつゝあつた○○、○○兩部隊は三日午後四

韶關爆擊 格納庫を木葉微塵 渡、三交鎮、馬門隣の三方面 に立領つた敵を撃滅するため まり値か二十隻の川舟に満城 法る十六日より杭州方面より 野河を渡渉し陜西省に護々逃 進設した高橋、佐藤南部酸が 支煙に狙へ騒ぎながら黄河々 呼及び陜西の對岸黒山の如く は一萬三千に及びその中正規 呼及び陜西の對岸黒山の如く は一萬三千に及びその中正規 中にとるやうに見え、わが軍 部隊の果敢なる攻撃のため敵 はこれを猛追攻撃中である は約三千の死體を遺棄して潰 整 ではたったるでは、両 満 が はこれを猛追攻撃中である された。 である ためにした。 である ためにした。 である ためにした。 である ために、 である ために、 である ために、 である ために、 である ために、 である ために、 ではたった。 ではたった。

(上海四日放飘通) 三州山系 三州山系の頑敵 建掃蕩 江南の残敵撃滅 における残敵は今尚隨所に捨 における残敵は今尚隨所に捨

(日曜火)

【上海四日砂園漁】艦線報道 ・ では格納庫及び附属建築物 ・ では格納庫及び附属建築物 ・ では格納庫及び附属建築物 ・ では格納庫及び附属建築物

外務解令

国子後二時より開催の第十三大震荡院會議の決定事項左の如して後二時より開催の第十三大震荡院會議の決定事項左

金 三和、野村各銀行、三井金 三和、野村各銀行、三井 ・ 安田、住友の各看託代 ・ 安田、住友の各看託代 ・ 安閣・ 事業計畫等の ・ 日間社の業態、 事業計畫等の ・ 大田、住友の各看託代 ・ 大田、住友の各看託代 ・ 大田、住友の各看託代 ・ 大田、住友の各看託代 ・ 大田、住友の各看託代

東京市産業部の委嘱を受けかの命人の所用を乗りた後、五日北京市のの所用を乗りた後、五日北京市のの所用を乗りた後、五日北京市のの所用を乗りた後、五日北京市のの所用を乗りた後、五日北京市のの所用を乗りた後、五日北京市産業部の委嘱を受けか

堂々七百頁!

ス七十銭(議員共興) 和計畫版山と満載し

博士來京

説解成立を見、一週間以内に 北京に右機關の設置を見るこ とゝなつた 政機構の行の行

中國兩政府代表

統合問題で商議

北京に連絡機關設置

機は箭々整備しその能率的運
た、かくて臨時政府の行政機
た、かくて臨時政府の行政機
た、かくて臨時政府の行政機 営は期待されてゐる 山東省各縣公署

本 新省政府は皇軍の職果擴大に 中つて益々堅固を加へ全省四 道公署成立を見てゐるが、道 公署は禹媛、平原、徳縣、濟 事等十一縣の知事を任命各縣 公署の組織に着手した、その 他の縣知事も引續き決定をみ る管であるが、縣民自治の建 の市る方針で、山東省政の政 本格的軌道に乗 組織に着手

來整備

對滿洲電業

シンジケート圏成立

世界的大犯罪探偵

園の國際詐欺師園の身代金狂奏曲

洪協會副會長 命アメリカ局第二課長

日滿生產力

擴充計畫

基本

的成案を得

外務省解令
イタリー大使館一等書記
官 柳 澤 健
にボルトガル公使館一等書記
記官
カナダ公使館二等書記
在7 所称
本下 武雄
下 武雄 

P産業五ヶ年計畫の再

【東京國通】

記官 大森元一郎

帝カナダ在動 アメリカ局第二課以 アメリカ局第二課以 塚 本 縦 マラジル大使館二等書記官 ででである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でできる。

である三一四型超大クリッパトサイクロン預覧機四台を集 備し旅客七十二名、乗員八名 を乗せる旅客室には上下二段 の総合があり▼四十人を收容 出来る特別の食堂炊事室男女 出来る特別の食堂炊事室男女 イング工場で目下製作であるがマや にもであるマッヤトルのボー はり何よりも一番注目される のは超大巨人機の製作でカー があちるにもこちらにも簇出 がマーチン、レコルスキー等 であるマッヤトルのボーイン がであるマッヤトルのボー はであるマッヤトルのボー での急速電施のためこれ 米國政府の態度を明かにした ・をかけず只管ヴインソ 日ヴインソン建修家に對する ・一般所としては今や新海 院海軍委員長ウオルス氏は三 ・一般に乗り出してゐる 【ワシントン三日酸関通】上 八對日作戰を露骨化 が上院通過に離起となつてあるが、新学海面をも開かれるる、新ヴィンソン家に海軍の二割増掘の老大計畫ででなるが、その完成の噂とそのでは含まれてゐるものとみられる。 飽迄五五三 ハル長官强調 たが、ハル関務長官の所属を公表し 電磁化の必要を説き英米日三 電磁化の必要を説き英米日三 は持すべき冒左の如く強調し

関するハル関新長官の原明はあくまで五・五・三の比率を維持する旨を强調、殊に守勢主義に反對し米國軍艦の行動を積極化を主張してゐるものを積極化を主張してゐるものを積極化を主張してゐるものを積極で重視してゐる。わがを極めて軍視してゐる、わがを極めて軍視してゐる、わが

ン 牙筆来、言刻上が依来最、みか重に限て、 楽に會國大課きに米然る6曲るの大米をま各 のも議政建では絶國東國惠來べ決な國主で軍

大體左の如くである一、米園が五・五・三の比率を今得固執するのは明かに

・ 大體をの領域性を信加し

・ 大體をの如くである

・ 大體をの如くである

・ 大體をの如くである

・ 大體をの如くである

・ 大きなの如くである

・ 大きなの如くである

・ 大きなの如くである

今後太平洋の政治的情勢が 大きにとは関防充強につき保障 はその時期であるまたが が表したが が実いることを拒否したが を興いることを拒否したが を興いることを拒否したが を興いることを拒否したが を興いることを拒否したが を興いることを拒否したが を関いる。 できことは関防充強にの意味を はならぬ。

▲後藤博氏(官吏)四日來京 | 大江規矩人氏(斎炭社員) 同 | 大江規矩人氏(斎炭社員) 同 | 本川瀬米三郎氏(同)同中央 | ホテル

來 信酬

任建國大學教授教簡任二等 大學教授) 蘇 益 大學教授) 蘇 益 大學教授) 斯 益

にとの観測が有力である 一との観測が有力である にとの観測が有力である にとの観測が有力である。 に一般政治機能の中極地艦として不適富なるかを如實に暴露したものである、 内に一般政治機能の中極地艦として不適富なるかを如實に暴露したものである、 内に一般政治機能の中極地艦として不適富なるかを如實に暴露したものである、 内に一般政治機能の中極地艦として不適富なるかを如實に暴露したものである、 内に一般政治機能の中極地艦として不適富なるかを如實に暴露したものである、 のであるが、この二ケ所とも各種の係 のであるが、この二ケ所とも各種の係 のであるが、この二ケ所とも各種の係 のであるが、この二ケ所とも各種の係 のであるが、この二ケ所とも各種の係 のであるが、この二ケ所とも各種の係 のであるが、この二ケ所とも各種の係 國府の窮狀を暴露 全機無事歸還せ 

首都重慶を避けた六全大會

そ最後據

點

【上海四日發展述】 を爆撃

四日午後

酸

りレ小型機六機の中四機を爆りレ小型機六機を寄襲と地上にある時能能暴道部競談=本四月

野第一の大人類の大人類 狂の

製青い眼白い眼白い眼 の負 人探ら 7.木田 安藝夫 --三角寛 加藤 金田甫 滴本浩 近江 相上翁山

満洲國防婦人會の

設立に至るまで

◆…越生設立準備係長報告

本にとつては有利な情

まして大に統を申上げます、従来満洲園内には統分の海接や主目がとした大徳の海海の野路大台大日本愛園の新に活躍の新に活躍

遊生虎之助氏の創立将過報告 遊生虎之助氏の創立将過報告

も。チエツコスロバキヤが最のがある、東歐諸國のうちで

(=)

参戦した米人が語る

北 た二百五十萬の離民は新政府 の に活をとり戻すべく、又を の の に活をとり戻すべく、又を 如 の に活をとり戻すべく、又 を 誤った二千五百萬民衆も新政 が お道に立ち返るものと期待さ

昔の友軍撃碎

支那の航空隊

で飛行機にも乗らず深用試で飛行機にも乗らず深用試してをうろつき廻つて飲みなりに遊び歩いてゐたのみだ

機性となつて流離の民と化し

五、日本の飛行機は連力が比りで爲に同僚中射殺されたりで爲に同僚中射殺されたりの飛行機は選式のものばかりで爲に同僚中射殺された

英、チー兩國も

獨墺合邦承認

定、獨墺合邦承認の態度も明・使館を閉鎖レウキーンには總

水の緩和をはかるため目下臨 大の緩和をはかるため目下臨 上下運轉してあるが、これを さらに率天まで延長すること 入なり、來る五日釜山始設一 の一〇〇八列車より當分の間 の一〇〇八列車より當分の間

ウヰーンに總領事館を設置

反ツ秘郷から殿庭か

スプリルル

反ッ

【石家莊二日鏡國通】飜然軍 下に歸順し來つた李縕和の率 るる皇協第一軍は内外に對し て通電を愛するとゝもに李英 のを總指揮とし、去る卅日朝を

離陸はしても着陸出來の

**日次の如くこ** 

るに至つたものにあるに至ったもの

目

日次の如くこれを強表した一月一日(新年)春休み三日間(嘉正新年)四月五日(植樹節)五月五日(相中)入月十五日(中秋)入月十七日(孔子生誕)入月十七日(北子生誕)

結果新政府の休日を決定、二十五次會議を開催、協議の二十五次會議を開催、協議の一十五次會議を開催、協議の 新政府休日決定

別記場所に単を構へ右の金をで、趙は按分金十萬元を得てなるとなる。

放射 きん子さん 外野きん子さん 外野きん子さん

開元を要

て要求拉のの哈

分

協第一軍

また 野長官野長官 の率んるか 孫偽團長〈共匪金日成

名、そけじ

を金一百圓を寄附した。 のるが永樂町二丁目ののるが永樂町二丁目の

秘密放送 書記長のお膝元 下及が第三連の一部を指揮しとの報に接した國軍激導が長との報に接した國軍激導が長に國軍激導が長

が来電によれば二 とや開放者同盟の をや開放者同盟の をや開放者同盟の をや開放者同盟の 敵匪國に大損害を 現地へ急遽出 に與へこ 北支視祭團組合聯和工業

死の報を 况欄

株 式相場 後四

(短期) 

を動きる。 を動きるとして、 をもして、 をして、 をもして、 をして、 をして、 をして、 をして、 をして、 をして、 をし

# 

### **中華電業公司設** 支を 電力聯盟が中心廿社合同 丸ピ

切つか

室軍

が強の

技

型 平

本社と事務

打合せ

の任 80

聯合

協 議

會に就て

滿鐵新

要なる

一後六時二十分

一分のあじあで闘 にた、古山次長は になる。 古山次長は

第したところから に長けて非常に優遇されて はに長けて非常に優遇されて はいふ、一味廿二名は哈 をいふ、一味廿二名は哈

赤井驛助役柴轉新原子等等等等ができます。

となつた。しかし獨逸のものとなつた。しかし獨逸は單にとなった。しかし獨逸は單に世んとするためにのみ墺太利を合併したのではなかつた。 埃太利合併の重大か意義は別なところにあるのである。それは外でもなく、墺太利が獨れは外でもなく、墺太利が獨 埋太利を自己の支配下に置く である。すなはち獨逸は今や である。すなはち獨逸は今や である。すなはち獨逸は今や

難民救濟

チス政黨の再建が計潰されてコを攻略しないとけ誰も保證 軍を組織し、丙外からチェッ方ではゲルマン民族教世十字 

た朝鮮鐵道局ではこの旅客洪の急激なる時加に悲鳴をあげの急激なる時加に悲鳴をあげ

臨急奉天延長

來る五日から

海が東欧に伸びて欧州大陸第 の如く東欧に對して深い利害 の如く東欧に對して深い利害 **伊太利の譲歩とても限度ある** 関連の東歐政策に對し歐州 武力をも辭せぬと言明して

恐らくチェッコスロバキャの れからであると見ねばならぬ に教選に抗議を申し込んだだ に對し英國は係関西と協力し 

宗教の美名に隱れ

良民を搾取

英キリスト教會の怪事質

 お百五十餘名の多きに達して
 遊離民が續々と這入つて來て忽を変給すると言ふ質狀が判り
 本百五十餘名の多きに達して
 遊離民が續々と這入つて來て忽を変給すると言ふ質狀が判り
 遊離民が續々と這入つて來て忽を変給すると言ふ質狀が判り
 遊離民がわが軍の感情に離い
 な変給すると言ふ質狀が判り
 おすると言ふ質状が判り
 おすると言ふ質状が判り
 おすると言ふ質状が判り
 おすると言ふ質状が判り
 おすると言ふ質状が判り
 おすると言ふ質状が判り
 おすると言ふ質状が判り
 おすると言ふ質状が判り 大名 に際れて無省の 農民を搾収して

ポーラなほ怪

百級國通1四十萬元の巨魁就縛の巨魁就縛の 軍司令部に寄せ銃

文院往診隨憲 大野子工 鄉間之的 開之的

たしてゆか 

帝國難

一覧を感激せしめた。 である である である である

(国田)

手形交換

四日前十時赴任

東局司政部長三浦直湾氏は四
東局司政部長三浦直湾氏は四
大使語、國東局、減洲國各部

施 行 圏 前条延岡 州三名は三日午後三時帯列車 で來京、旭ホテルへ投宿國都 見學の上四日午後四時四十分 と

亦ちゃんを

母乳そのま

のなれ条剣士學終だの職い心いが治ばでよ

號三十二百四千五第 11日 區火) H 日京新 (可認物便邱圖三第) 第一個最より第三回職に至 民生部大臣 作ぶに検近に於る園防製念は 作ぶに検近に於る園防製念は 一支ものとせらるムに至つた 一型のとせらるムに至つた 一型のとせらるムに至つた 一型のとせらるムに至つた 一型のとせらるムに至った であり、家庭に在つて社會的活動 をなし以て一家園家を被派を打つ であり、家庭に在つて社會的活動 であり、家庭に在つて社會的活動 であり、家庭に在つて子女の であり、家庭に在つて子女の であり、家庭に在つて子女の か育に任じ消費經濟を今理化 第回 柔 整経のものは女性である、即ち内外相呼順し徳動員をなし 以て関助に當るべきであると 信ずる は立て我下調整側の情勢を看 ますと整々其思想的對立は敵 がに當つて現下調整側の情勢を看 をかり関家は非常特局に際合し であると であますことは改めて申し途 であると であますことは改めて申し途 がに書って日本支属月終の がに書って日本支属月終の であると △○○○ 市 積伊佐禎三公 瀬藤藤山澤署 だるため日満各方面の婦人が 大同圏結をなし、一大和機と していよく、その本来の使命 に筒つて邁進せられ一大穀腰 をなしもつて東洋蛸種の確立 に貢献せられんことを新願し 四月一日附本欄登載の御質疑四月一日附本欄登載の御質記書を受けるの郵便切手と引換へて異れの郵便切手と引換へて異れる郵を成つて居ます。從つる事と成の事と引換へて異れるの運信切手を要する御手紙でなって倒返事を要する御手級のではとなる。と言いるのでは、 ・ の地に立ち眼前に敵兵営を引 ・ の地に立ち眼前に敵兵営を引 ・ な 年 5 音時の 職闘を彷彿する ・ な 年 5 音時の 職闘を彷彿する ・ で 間き終ってるたい 「 も か 弾痕がガイド 纏の上 ・ で 間き終ってるたい 「 も か 弾痕がガイド 纏の 記 ・ で 間き終った一行は再びバス ・ で 間き終った一行は再びバス ・ で は あるまい 「 も ・ で 間き終った一行は再びバス ・ で は し 相 に バスを な つ も ・ で は あるまい 「 も ・ で 間 き終った 一行は 再び が な を は 面 地 に 相 腫 し い 平 和 な 領 ・ で は 面 も に れ か ら ・ で は あるまい 「 も ・ で 間 き終った 一行は 再び が な を は 面 地 に 相 腫 し い 平 和 な 領 ・ で は の も に が も ・ で は あるまい 「 も ・ で 間 き終った 一行は 再び が な ・ で は の も に 人 で る る 自 い を ・ で は の も に れ た 白 系 電 人 ・ で は あるまい 「 も ・ で 間 き終った 一行は 再び が な ・ で は の も に れ た 白 系 電 人 ・ で は の も に れ た 白 系 電 人 ・ で は の も に れ た 白 系 電 人 ・ で は の も に れ た 白 系 電 人 ・ で は の も に れ た 白 系 電 人 ・ で は の も に れ た 白 系 電 人 ・ で は の も に れ た 白 系 電 人 ・ で は の も に れ た 白 系 電 人 ・ で は の も で よ で は が も ・ で は の も に れ た 白 系 電 人 ・ で は で は で と で で は が も ・ で は で は で と で に ・ で は で に し で で に ・ で に し で で に に ・ で に し で に に ・ で に し で に に ・ で に し で に ・ で に し で に に ・ で に し で に に ・ で に し で に に ・ で に に ・ で に に ・ で に に ・ で に に ・ で に す で に ・ で に ・ で に で に ・ で で に ・ で で に ・ で に ・ で で に ・ で で に ・ で で に ・ で に ・ で で ・ で に ・ で で に を来したるに鑑み識別國内に おける凡有る婦人團體を合同 を来したるに鑑み識別國内に を強力として民族協和の具現を 世界の大勢は日に民族協和の具現を 世界の大勢は日に民族の園結力 を必須とせられ民族の園結力の歌 たより各々その国家の脳句となれるは 大は外に働く者にあらず内治 を必須とせられ民族の園結力の歌 を必須とせられ民族の園結力の歌 たより各々その国家の脳制力の歌 により各々その国家の脳制力の歌 により各々その国家の脳制力 を必須とせられ民族の園結力 を必須とせられ民族の園に とし其の園な としまののであり、更に結 をのようなの。 としまののであり、更に結 をのようなの。 としまのの。 としまのの。 としまの。 としな。 としな 南陽を通過したバスはスピードを加へて一気に南嶺へ…… ・南嶺の職跡に河響したのは ・南嶺の職跡に河響したのは ・南嶺の職跡に河響したのは を着た上品な婦人と対イド線が口 を着た上品な婦人と十四、五 である、香煙が練々と真直で に立ち昇つてみた、小島が暗 いてゐた、質書間の南嶺郊外 は全く髎がだつた、小島が暗 いてゐた、 質書間の南嶺郊外 に細々と説明する、やがて南 に細々と説明する、やがて南 に細々と説明する、やがて南 である、馬車の数がめつきり 多くなつて、城内に入る、こ かでは主として内地から始め て来た人の為であらら、消人 商店背の説明を南脇迄續する 南朝を通過したバスはスピー 流れる標になめらかだ、 な合好である、標になめらかだ、 で今度は日本橋を下つた 三十年苦心發展の跡を物 である「この褒通りは吉野 心でがする、然し初め にてやがて夜ともなれば してやがて夜ともなれば しいや止そう、少しくす たい氣がする、然し初め たい気がする、然し初め たい気がする、然し初め たい気がする、然し初め たい気がする、然し初め たい気がする、がしてもなれば にである、ガイド饢は現切 てるました、彼等は 下四百名の支渉兵が の変渉兵が 今般官令を以て腰膨となつだ。 教化領事分配接應式は、吉补 総領事中断高一氏を迎へ三十 一日午前十時より、敦化分館 に於て左の式順によつて舉行 された 一、閉會の辭二、君ケ代齊 唱三、皇居遙拜四、中野領 唱三、皇居遙拜四、中野領 唱三、皇居遙拜四、中野領 場合の辭長、堀口憲兵分 、際長、堀口憲兵分 、際長、坂也歩兵 第十國長)六、國族降下七 閉會の辭 日本小學校生徒、國防婦人會 日本小學校生徒、國防婦人會 クツピンリオ 谷岡雄 工藤健仲二 ・ズン捌きは四月二十日 ・デュリ・電ペコートで られることとなつたが られることとなつたが **本田種彦、藤澤亮** ピック委員會代表 して来朝中のイタして来朝中のイタ 伊代表四百名出場

司登を審議した結果 一日午後六時より奥 一日年後六時より奥 を決定した 都慶瀬、石部一の発音、猫地仁、 游金保、國友 來る二十日限り

加蘇金保剛友正 梅澤節治、中

される恒例の率天體脊聯盟主四月三日神武天皇祭當日撃行 奉天市民フルマン 都合により中止

お祝 • 物は

◎迅速低利金融◎

新京祝町三丁目三番地

浦

屋

話③

t

御徳用な質流品

話

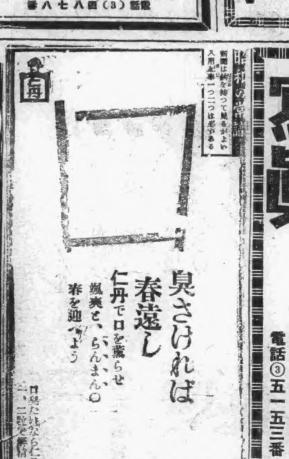
金

融

入船町一ノサニノニ電③六二六七名義變更セズ 電話ノ御用へ 電話ノ御用へ 電話ノ御用へ

受 日午後四時半より市公署會議、 室で抽籤を攀行することとなってゐる、本年度よりは聯盟 が悪した 状態した 光線療法科 V ントゲン科

コート開き申込



化領事分館 **廢廳式舉行** 来た(杉山生)でた南湖の景色が眼前に浮んで

貨

フランスア

毎用の方は

を新

炊事場入浴場の設備あ

東三條通り(滿鐵病院東測) エヴウボン外、支那リバ・焼ソバ、ワンタン・種々の一品料理

當店自慢の

天津 ポース

出前速迅

7

味のよいので皆様にキッ

ト喜ばれる

電話3五二六四番

京 宿

八佰品泊

小學校前

十一時閉會した 協和會主催

がでは、最近関勢の駅児に鑑 み左の通り愛園日式奥、四月一日午 前七時より敦化神社境内に 一、愛園日式奥、四月一日午 愛國日愛國週間

減會館に於て講演會を開催 地四月四日午後一時より日 地四月四日午後一時より日

使節團フツチ博士言明

||映発で立つ|

製かば焼ト井●

陰を生じて大評判

新聞記者を送る計畫である もし明年日伊對抗競技會が 世典技界の持つ至實ベッカ リーをはじめ男女子一流選 手十四名を派遣する

金貨銀

靑

11

大和寫眞館

永樂町二

其他一式販賣 床 新京晤町三丁目 機械床工場 見玉疊 + **地話** ③三四九八番地 新京尾上町九ノ八番地 八番地 電話③ニニ九〇巻

六三番地(消版場より南へ半丁) (3) 五四四八番へ ライトで図民總動員 鐵ペンに さきを 金ペンの 能率あげる こそん 1 経館インキ製造株式 全國の交具店にあり



回

全新

京

武

道

大會

の熟れ小河原部職長またにある事山の熟れたとろであります」

宿下級高 知

直順終用総子セット 高順終用総子セット

**卜** 外稱有

用 什道家 器具具 電大 話經 路 、 文 上 



日陸海軍省告示を以て官報に公示されたがこの中に 日陸海軍省告示を以て官報に公示されたがこの中に 北道出身で動入等邊益廣、同申景典、同金載根、平安 北道出身陸軍瀕託李道善、慶尚北道出身陸軍通譯美 柄宣、同京機選出身陸軍通譯成遇慶で何れも滿洲及 が支那事變に皇革の第一線にあつて奮戰名譽の動死 を遂げた殊勳の人々である

たら薄く切つて汁をつけてお

(コレを

を一個づつす

つけながら

から遠くのです、鏡い、金串で汁をかけて、

A

(版を丸のまへ竹串で

つきさし

日

(大匙二杯)砂糖(茶匙牛分)のおろし汁 (茶匙一杯) 醤油

研ですが、之を四人前作つて きの白煮、竹子白煮 よせ蜜 豚の生姜燐、厚燒玉子、ふ

いらのはお作りにならぬ事でクなどに参ふ時には腐敗し易

介致しませ

但しど



中年婦人の小職は春の明るい のです。防止法としてお奨め したいのは化粧代りに牛乳を 受用なさることです。つけつ

地の時、濡れたタオルで上皮に蜂蜜をコールドクリームとに蜂蜜をコールドクリームに少々まぜたものを擦り込み

美

容

×

£

大々的豪華

で作つて練鏡中であ

厚生省の

銃後軍事援護

春に

中年婦人の

たたきつけ、節がつつばる心ばなしよりばたくと洗顔後

第二班たる即

東を中心とする 内務省において

その皮切り

# の丘越えて

えて小川を渡つて、 森 かけて、美味しいお辨當を作つて下さい。れがママの手造りの苦心の作である場合は、一行のれがママの手造りの苦心の作である場合は、一行のおいママの手造りの苦心の作である場合は、一行のえて小川を渡つて、林にこぼれる陽を踏んで「ヤレえて小川を渡つて、林にこぼれる陽を踏んで「ヤレ るやらた鯛感が 春の息吹きが籠つてゐる、一丘越な、一塊の土、一つの石ころにも

を任意の形に切り

で実施し、玉子焼鍋を天火へで実施し、玉子焼鍋を天火へでま油をぬり十分熟くなつてから其中へ之をあけます。そして成るべく厚さは一寸以上りになる位にして後は天火でやける迄やきます。やけと、ことを見る ふき六本、 砂糖酒

級に入れ十分に冷ましてから 放をとります、水に一時間以 大さらしてあくを検ぎそれを 上さらしてあくを検ぎそれを 料全部を て別の器にうつし汁ごとさま つたら其湯を捨てます、 全部を入れ、約五分間位煮 だし汁をひた ~位と調味

は二つにわたし、

竹の子白濱 竹の子のゆで たのを百六十名位 (一本) み りん (大匙四杯) 酒 (同三杯 ) 鹽 (茶匙かるく一杯) だし 路を揃へて一寸五分から二

△…寒天を 水につけ敷か (七十名)蜜柑二つ

の厚さに切る、湯をかぶる位 て 1 湯をすて、それにだしを ひたひた位人れ、お酒を入れ つた時に、味醂、砂糖、鹽を つた時に、味醂、砂糖、鹽を なった時に、味醂、砂糖、鹽を なった時に、味噌、砂糖、鹽を なった時に、味噌、砂糖、鹽を なった。 子は先の方は丸 夫々二分位 す、二合五勺の水を入れとけす、二合五勺の水を入れとける 芝煮て、之に砂糖を入れ、一度煮立てたら布で漉す又なべに入れてとろ火で寒天が絲 適宜に切ればよろしいのです。 作り、澤庵、紅生 つてゆきます。 つづつ出し、寒天が人肌位にみかんは袋を破らぬ様に さめた時、みかんを混ぜこみつづつ出し、寒天が人肌位に け一方官會議を開催、厚生省側かま 十五府縣堡務部長以下關係地

本間 を送げ、単

送行に粛遺憾なきを捌するや と各府縣・協力一致同事業の 白衣の 掘鍋した の挨拶の後打合せ諸事の課長等出席、山崎社 隔意なき意見の交換 央の態度を開明

の銃後

榮養價の高

47

よ

8

和界 豆 ニュース

美味しい作

ば柔ら り方

大人 = 父献金 ユー銀座

食べられます。序に本の方法を説明しませう。草は摘んだのをよく洗ひながらこしらへ

米國カンサス州の科陰林農園 ・に、此の程、巨大な杯檎の形 いてゐるが、この林檎の家は ・一階建で、農場監理人の事務 を執るところで、赤い色をし

大入袋を銃後の率公として密に遠した日に質異として出るに遠した日に質異として出るに違いたのだ。 (銀がレス・チェーンの吹花店 へてるたのだ したので二**日午後三時**たのが積つて三百四十 リウッド もろく、神びるのもまた面白いやらに早く、よもぎ、よ白いやらに早く、よもぎ、よらがもら摘草の時を語るけです。 整餅に子供業に食べさせて築養的にはビタミンありカ

脚除する効果を 脚除する効果を

満ラヂオ聽取者

撃に十萬突破せん

躍進電々第一期目的到達

各種豪華記念事業を計畫

ん、幸子さ 行きます。そして上新粉ばかり使っては早く固くなつてあり使っては早く固くなつてあいない。さらするど食べていなが、二三日経つても一寸火いができます。ここ日経つても一寸火いができます。そして上新粉一袋に野して担ね合せて作つてごらんなさい。さらするど食べている。 いと思ひます。とかく草餅と 時々草餅を作つて與へるとよ すが、拵へ方は割合に簡單にいると鴉く事の面倒をいひま 藥

▼…腹部に帆を立てた人間の

と頗る珍奇なものであるといた此の建物は遠方から眺める

恵 書 豊 楽路

水水競技會に人間が仰向けに なり、腹部に帆を立て、それ に使つて競争する競技が行は れたが、波のない時はズビー ドも出て、顔も快適である 見り、腹部に帆を立て、それ

と親パレスの雅子さん律子さんの五名が新京陸軍病院を訪問、各室を巡つて温い慰問の言葉と共に白衣の勇士一人々に一袋宛「繪葉書でも買って下さい」と贈ったので兵士達も此の時ならぬ美給さんの時はい時に大事びであった 畑最高指揮官

OOに向った 前上陸の模擬

ヤランマアン アカンペンナラネア アカンペンナラネエリ リラミがアツテオレノ アカンマンナラネエリ アカンマンナラネエリ

3

十哩の

0 番組 五 日(火曜日) 新京放送属

育ビルの大時計完成 こゝ数年來取りか

いつてゐる

…長針の長さ何んと十七呎

と豫想されてゐる。

だついてゐて機關銃式を装置がられてゐる、これは望遠レンズがついてゐて機關銃式を装置 経育ビルの大時計取り附けは にの程やうやく完成されたが この時針はビルの四面に取り つけられ、指針の長さだけで も十七呎もある巨大なもので 市民の注目を惹いてゐる。 マ…猛獣狩りにライフル・カ に收め、どんな危険な處にも た外形をしたカメラが使用さ たりがをしたカメラが使用さ である。 に収め、どんな危険な處にも 國陸軍の新総器時速五つてゐるものである。

質を御體験あれ。

が知る苦痛である。

苦痛を通れることがて きる。 充分熟睡をすれば必ず 轉換を心掛け、頭腦の 療法としては氣分の

●全國有名の築店 百貨店、食料品

苦しみは惱んだ者のみばかり見てどうしても は、市政機能で連門で、 ・市政機能で連門で、 ・市政機能で連門で、 ・市政機能で連門で、 ・市政機能でをして、 ・一般にはすいなど、 ・一般にはすいなど、 ・一般にはずいなど、 ・一般

しくて、氣分 麻氣, 脳がハツキリして軽く てきるので、翌朝は頭 ぼかく温まつて、 なり、憂鬱氣分をカラ 分に迎へられるとて、 りと忘れて、爽快の氣 亦就寢時に一杯飲んで はらかなる睡眠に誘は 床に就くと、體内から op

氣分を忘れる

が悪く、寝就いても夢 頭を使ふ執務家や學生 ばれてゐるから、誰人 一度愛飲して其の眞

ヒクニック辨當・ 包を展り XXX

原療玉子、玉子五つ、白蟹 の魚肉世名、砂糖大匙四杯、 整油大匙四杯、酒大匙三杯、 整油大匙四杯、酒大匙三杯、 整油大匙四杯、酒大匙三杯、 上、つぶれたら調味料全部を し、つぶれたら調味料全部を 入れてすらせます(上等に する時には之を裏漉します) □目にゆで上げます、それを ((( を入れて少し (大起二杯) あくの水 職時下の宣傳、通報、情報機 するため電々會社では意々積 するため電々會社では意々積 で年末九萬餘を以て越年した 大変の活動をなしつゝあるが 昨年末九萬餘を以て越年した



ぎシスピ。メイアクナノハソパノロアトニツイテ、ソレエケ、ヤレコケーケンカボーツトイフコエケ、オンキケンカボーツトイフコエア、オンキケンカボーツトイフコエア・コードロニディリー・ビニ三十リー・ビニ三十リ

た紙には足の痛みを訴へるも のが全然ないといふことでこ れはハイヒール業の萬才を重 からなると解人気には何故と しいが必要かといふ議論が生 しいが必要かといふ議論が生 しいが必要かといふ議論が生 であります。 であります。 でもの本場の外側でさかんに の踏みかへしを迅速にし、力 の踏みかへしを迅速にし、力 さといってるます而しヒー 電 五種から七種のいはゆるハイ ヒールの部類に入る靴では十 た度乃至十八度の角度が即想 生 靴では踵の傾斜を十度とする 単 のが適當であるといはれて居 のが適當であるといはれて居

一トな婦人靴―これは新しい り大便な影響を與へるとのこ エートな婦人靴―これは新しい り大便な影響を與へるとのこ 美里の一分野です、ところが とです、まづ考へてもごらん 営 美里を通り越してこれは勝學 たことでせちそして殆ど全部 型の問題になります九州帝大整 が直立作業あるひは長時間立 型の問題になります九州帝大整 が直立作業あるひは長時間立 型形外科神中正一数複の研究に 働の仕事でありますそこで足 型形外科神中正一数複の研究に 働の仕事でありますそこで足 型

足さ戦の醫學

本・意外に多い扁平足の女十六才から世才迄の一般女子十六才から世才迄の一般女子で調べてみると百人のうち一工場の女工さんはその率が非常に高く平均四七・五人の高いを示してるます、この扁平足にも四つの種類があつて、この扇平足にも四つの種類があつて、この扇平とは、この扇平となった。

本足と痛みを伴はない扁平足を れることです、ところが同じ 靴でもヒールのある靴と平底 の靴は扁平足の率に大へんな の数字を見ると、百人の隔平 の数字を見ると、百人の隔平

第一足の踵

點を生んでゐます 側にねぢれ、

外源捻挫を起す

意事項を示したになっ

ス高目のものがいる にールといはれるも が連想 はれるものが連想

〇、〇一 畫の演藝 年奏 新京サロ 日本 新京サロ

市公署のトラホーム豫防心得市公署では非文明病である恐者では非文明病である恐るべきトラホームの徹底的撲滅を期して積極的對策に乗川すことになつたが、學童トラホーム豫防心得として左配注

東京京無

米岡陸軍の新設武器として各 関から注目されてあるタンタ は時速五十哩以上で、縄關統 三門、その他短波の選受装置 があり、野駅の新設として、 米園陸軍の第一線に立つもの であると。 で、マイ ・型者へ履音指で聴く新機

病 强 不 胃 虚 疲 根 機 器 服 腸 弱 勞 集 器 強 切 れ の の の の の の目の

體に活氣が

識ってく 川張所養命酒本補出張所 機構果京八八八五五番

1

大、二五 越柴講演 (率天) 满洲商山の横副 七、〇〇 ユユ・ス(東京) ユース・告知事項・番網独 告(郭京) 七、四〇 講演(天津) = 未定 七、四〇 (東京) = 未定 七、四〇 (大連) 小、〇〇 (大連) 東 東 村山 滿城

新 務

1000 Q 

五、1〇 ニュース(鮮語) 生活の合理化 ・ 独家ラデオドラマ(鮮語) 東京コドモクラブ 東京コドモクラブ 東京コドモクラブ 東京コドモクラブ 東京コドモクラブ

弱弱

處が信州特産滋養弱

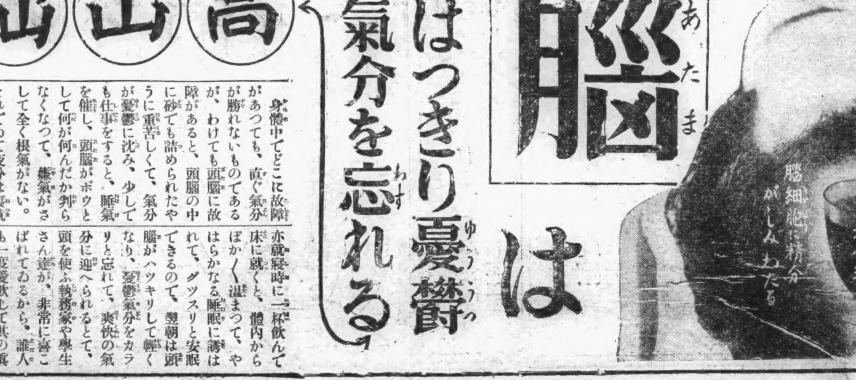
話し躍は、

ーの振動板を際に従って に、野梨されてこのを は、野梨されてこのを は、野梨されてこのを でイクロフオンに入った

000

が美味しく莲み出し身に続く腑にしみわたり、食事 杯づゝ愛飲すると、五

東京市監督属上通四丁日十八 南向村大事



素 選(なつて 張奇 (ひき乍ら) 馬鹿に選 が野郎家に勝つた様子が無 いんですよ。 いんですよ。 が明日あた。 が明日あた。

7

4

藤森成吉「記念祭の夜」

て質ふから、オイ春陽奥とハッハッハッハ、 だや親父と ハッハッハ、 だや親父

この小説に假りに藤森成吉の署名が無くて、井伏鰡二に別に非伏を輕要した意味ではないが、藤森としてはこれはいかにも軽い作品だといふ意味である。 といふ結果はある。しかし何としても藤森のものとしてはこれは些か強緩した作品であると言はざるを得ない。 藤代を摘からとしたのだらうが時代の傍を通り過ぎてはこれは些か強緩した作品であると言はざるを得ない。 かけである。まだしも老嬢に入つた文學人の心鏡をあるだけである。まだしも老嬢に入つた文學人の心鏡をあるだけである。まだしも老嬢に入つた文學人の心鏡を示した陰違と見れば相當にうなづけはするのだが。

大學設立の趣旨を認としてこの程欣然快銘の意を表するに配った、兩数技は建國大學において政治學殊に國際公法を機當するものと見られるが飽機當するものと見られるが飽渡に中國代表の一人として出席せる支那の誇る政治學者が

**慶應** 

派遣婦會

発制

んま

△大学ャインカの

間はず敏速に御何

ピスト発集

文準洋裁學院

新大宴会場と

綜合教授

大型語の上れられている。

はなつが

大選ラ

クに依る

松下煖房所

電話③一〇〇八番

是非人

電に三八二八

视时二日之级座的近

博奏屋

電(3)三七四七

特効藥安心散物果確實調試觸を公品 教果確實調試觸を公品 教養養養 養 養 新

だったよ、話してみたら、 他は外に用事があるんで、 別の處に宿るが、出致する 時や一緒だ。小さい時から 負けず嫌ひの可愛い奴だつ たよ、なあ、オイ春陽

事があるんで、 強の古い友達

場奇 (驚くが)さらか、そこ迄氣づいたか、お察し通っ、一人眠らせるだけだ。 今 そいつの名は?

はの仕事はうまく行きそうだで(下手をみて)野郎、馬鹿に遅いな。 何をマゴ (してやがるんだらう。 (側にある、胡弓を取り上 で作て、調子を合せる)

ことであらう。たとへその際は、 
た花々の様に姿ぽんでも私は、 
た花々の様に姿ぽんでも私は、 
その質任を社會の客観状勢に 
さへ浮かべてゐたに遠ひない 
あらゆる 周園のものを飽くな 
かない不敵な男の利己性でも

(電話2-4885番) 新京興安胡同 | O | 第 (電マ会社な社番側) 新京新京大タイ 「竹都キネマ前)

奉仕堂樂房













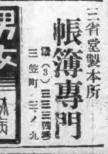












整骨

部町三電の二六へ四 京なり 小原整骨院 小原整骨院

四一カス帝占

報の間七七〇

タイプ印書 職 寫· 代書 朱 神津醫院 貸出勉强

帰堂で電3二四五四 手續タイプ印書は 手續タイプ印書は

金'金'銀高價買入橫濱屋質店東二條通二十五屬

電話及金融 を融即時・長期秘密 ゆたアダマ会でお買入が出来ます









さらですかい。 一 ( 健のみ) へイ。 一 へイ ( と出て來る) いくらだ

子に電話麻雀莊へかけさせる 水火をも跡せぬ氣持の新世帶 水火をも跡せぬ氣持の新世帶

年の茶話會を行った。なほ新年の茶話會を行った。なほ新

機ち乗補することは建國大學 の内容を充實するは勿論関際 的に見て極めて良好な反響を なほ兩教授は四月十五日前後

日案内

古本

建國大學

教授陣整備

簡別代

賈高價

からう一本 フッフッフ、何うやら (三幕) 3 張音 それから若いのけ 殿育 さりかんな。 張 秦 仲 高

東係通り云雲

小遣ひだへと懐中より

奇相手は

お前の名は

(すつと暗くなる。) (すつと暗くなる。) (すつと暗くなる。) (薬の前迄来た折、百姓二人の足智がするので慌て」 人の足智がするので慌て」 人の足智がするので慌て」 人の足智がするので慌て」 人の足智がするので慌て」 あ行から 素をうながし上手奥 道具を片附け退場す

を一ヶ月後に控へて 際外の来議と相俟つて になっている数程庫の

本氣に「ところで君どられ」懲妓でれを復唱する

の赤ん坊を作らん――と 電よ、近と野とにて一人 電よ、近と野とにて一人

人蜂 5

御命町間・地震が

月日五曜3 二二一九月日五曜3 二二一九月日富り及く閉部 際 楽 局

お茶と

能だつ。この際にて) 

建國大學教授に

数へるのあ考へ物らしい と繰り返して居た、物を と続り返して居た、物を

動新人失 京京を発 一東東

者が共に本合へ 白疆會

支那の碩學

鲍氏等就任

原校以來新政府中堅官吏の臺第一期卒業式 民學院

醫學博士市楠貞三

シャ菓子

修理專門

成を目指して厳格なる教育を成を目指して厳格なる教育を 地た、院長王克敏氏代理場近 中時から同學院講堂で舉行された、院長王克敏氏代理場長 所とて特定の諸氏、喜多少將その 他日支の名士が参列、卒業に 際して特定の第氏、喜多少將その 他日支の名士が参列、卒業に 際して特定の別談があつて 後各方面からの説跡があつて 後各方面からの説跡があつて

塚) 調子に合せ唄ひ のにおを片 を開めに利を片

れた、親不孝な野郎の噂をしてゐるところよ。オン、ところで親父さん。この若ところよ。オン、との若はのをお前の處に宿めてく

エッ? そ、そうぢゃ

仲三 旦

張奇 チ

たか

敦化川柳會記

びとなつてあるが政府はその 教授スタッフに國館を超越し く先づ現代支那有数の政治學 者として知られる現北京輔仁 大學教授飽明暗、蘇出興兩氏 に白羽の矢を立て交渉の結果 に自羽の矢を立て交渉の結果

本欄紹介希本欄紹介希本欄紹介希

(女子専門)の 編作は第一、一四 編作は第一、一四 編化し易く用 をなさざる品 でなさざる品 クの御用は の百貨店

平野工務所へ続き五四五四

金崎塗装店

ーライト塗

清水堂鍼灸院

九州堂療院

電③六五〇九

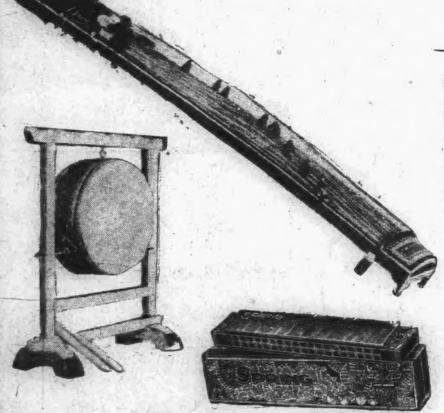
一條種五大

新京音野町二丁目

### らか器樂づ先は春の調國軍

たしまり参がンズーシの器樂てつ乘にムズリの春陽

……へ店弊るあ用信非是は命用御



和洋樂器 **頁任を以て迅速 叮嚀に** の修理は絕對

1プーホの判許してこ カニモーハズーロ型線流新最 たしまし致荷入數多

番一三目丁二町曙京新

路江通斯木佳 店支一第 街壽界租本日津天 店支二第

### 』を印念るあ評定は定撰御の器樂

### ホープハーモニカ

御申込次第

流流

### ホープオルガン

定 價 ¥50,00より ¥500,00まで各種

スパニシューバイオリン

定 價. 46,00 より ¥120,00まで各種

スパニシューマンドリン

定 價 ¥12,00より ¥72,00 まで各種

トンポ手風琴及スエツティミ

才舶來手風琴

定 價 ¥6,60 より 最高至970,00迄各種在庫 印管樂器

ラツパ鼓隊プラスバンドの餌編成には

是非 ST 印を御撰抜下さい

### スパニシューギター

スパニシューギター \* 100 ¥ 15,00 ¥ 55,00

社優秀職工の手工品(責任付)

イバニエツツ舶來ギター エンベルガ舶來ギタニ 多數入荷

### 店支京新店商昇口谷爾本器樂领



地番一二目丁二町室市別特京新 番七六五三(三)話電

> 八三目丁四町寺寳久北區東市阪大 番七七一阪大替振番四九〇二場船

が 二年復と称合門在復、李天天津間書油で で 工 在復と 都合門 在復を配置したの 連絡を審に 上の 連絡を審に 上の 連絡を審に 上の 連絡を審に 上の 連絡を寄こ

の如し《大津、北京融着時刻 は支兆時間》 は支兆時間) 本下り急行(四〇一列車) 本天-北京間 本天-北京間 一五時三〇分、山海陽澄 第一四時五一分、山海陽澄 第一五分、天津設二〇時二 時一五分、天津設二〇時二 時一五分、天津設二〇時二 時一五分、天津資二〇

日から増配スピー

ドアツブ

である、改革ダイヤー

刻 左

本上の一大学では、 本上の一大学で、 本上の一大学で、 本上の一大学で、 本上の一大学で、 本上の一大学で、 一時二三時〇一分 本上の一大学で、 一時四、一大学で、 一大学で、 一大学で 一大学 一大学

きの

ふ閣議を通過

公布は十四日ごろ

首警異動

行即をよの防去 令日經來國術る に實て温祉

大二條の規定に基く警護計畫十二條の規定に基く警護府の諮詢とには防衛法第一條乃至第行令には防衛法第一條乃至第行令には防衛法第一條乃至第十二條の規定に基く警護府の諮詢

四条 で 直通運動すること を北京まで 直通運動すること 大の 各列車を 復活運動する と 共に北支行貨物の 速速を 期するため四六三、四六四、四六五、四六元の各列車を 復活運動すると

命ず (企劃股長) ・ (企劃股長)

むないも

を命ず。正確

八日

改正實施

(日 曜 火)

大使館一等書記草林出尊う自然、氏は昭和七年滿州派遣特で、氏は北支の某章要職に禁轉することとなり、來る九日頃一名こととなり、來る九日頃一名には北支の某章要職に禁轉するが、氏は昭和七年滿州派遣特

として活躍し、又滿洲國皇帝 世下の御親任厚く特に行走と レて全權大使と宮内府との重 要連絡の任に當り、在滿六年 有餘幾多功績を樹て、氏の離 補は各方面から惜しまれてゐ るが、滿洲國皇帝陛下には特

に確定されやう、なほ六日委 ものとみられ場所も大同公園 して委員會の空氣よりして期

元動放郷前總理の國郡は四日 の國郡委員會幹事會において が行と内定したが新京放設局で が行と内定したが新京放設局で はこの國をあげての盛機をマ 本に放送すべく目下連備を港

林出一等書記官

近く北支榮轉

九日ごろ東上豫定

南、植田の四全権大使の秘書を経済をして来跡、初代全権がは近畿元帥をはじめ変刈、

郷町國務總理の國雄委員會幹事出席の下に國 本長以下全幹事出席の下に國 発院會議室で開會、協議の結 集日取は來る廿日、場所は大 原公園およバ般岩寺の二案を 採擇したが、以上を幹事會の 案として決定。六日の委員會 に附護することになつた、而

₹

イクを通じ

独定の上即日競表すること、 なつた

移院會議室で開倉、協議の結 集日取は來る廿日、場所は大 環接したが、以上を幹事會の 案として決定。六日の委員會 なとして決定。六日の委員會

串慰族

か質施婆項を左の如く決定群に精進することゝなりこ都市民機動員で志氣の振張

鄭孝胥氏國葬

一十日に内定

で変が、 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

### 靈犒軍等の行事 後は市で主催 銃後の務めは市民總動員で 層盛大、徹底を圖る

行事を建直し慰霊は一層 に市公署が中心となり一 個のもとに行つて來たが 

沿道各戸は全部共 後に、果物、乾、生菓子等生花、果物、乾、生菓子等生花、果物、乾、生菓子等生花、果物、乾、生菓子等生花、果物、乾、生菓子等生花、果物、乾、生菓子等生花、果物、乾、生菓子等生花、果物、乾、生菓子等生花、果物、乾、生菓子等生花、果物、乾、生菓子等生花、果物、乾、生菓子等生花、果物、乾、生菓子等生花、果物、 

し、昨年二月廿八日郷前總理 る重要な場所柄であるに拘ら が建國記念日直龍に放送局に ず同廣場には従来から市内バ て日瀬南語の吹込みを行つた スの駐車場を遺路の眞中に設 の名譜頭「王道精神について上 けられこれがため交通上支障 を編成し、再び録らね郷前總 保安保では交通の圓滑化から 理の預影をしのぶと共に偉大 また市街美の見地からしてバ なその動功を讃へる筈である ・駐車場の位置變更について を廃主任は質地調査をした結 相 すことになり四日午後岡田保 安保主任は質地調査をした結 相 すことになり四日午後岡田保 よた市街美の見地からしてバ を原主任は質地調査をした結 相 すことになり四日午後岡田保 よとれ 上 が變更について 服 を原主任は質地調査をした結 相 よとになり四日午後岡田保 よとになり四日午後岡田保 よとになり四日午後岡田保 よとになり四日午後岡田保 な原主任は質地調査をした結 相 本 を原主任は質地調査をした結 相 とい地帯として車馬の輻輳す 交渉を開始する售である れ

してこれが統一に闘しては強 あこの程成案を得、従来の被 服規程は五月三十一日限り膀 正し六月一日より新規程を管 れをれるもの 制服は緑茶色セル地、 ール製徑二十 ものに改正さ

被服を統 0

九

迎委員會幹事會

親善使節團歌

鼠

島貴 武雄 大郷路警察署(警務主任) 動新を命ず 動新を命ず 大經路警察署(司法主任) 動務を命ず 島貫 武雄

故小野寺警長

案を中心に更めて協議を

## に入院加寮中臺生不叶去月 三十日午前八時死去した大經 路營察署特務係勤務營長小野 等秀雄氏の告別式は五日午後 四時より説町太子堂に於て執 告別式

新京中央通り山崎歯科 の監有之し事と存じ架く御詫び申上候御遊様にて 調く全快診療に從事仕候間玆に御詫び申上候御遊様にて 調を登りとなる。 新京中央通り山崎歯科 小 生 儀

祝町小火 四日午前十一 軍との定期職は八月下旬より敷式庭球オール朝鮮軍と新京

時四十五分頃市内就町二丁 京で行はれることと決定したることへなつたが本年度は新 中京商優勝

懇談會開催 満借地人懇談會は四日午

店二階より出火、早速配付けた説町消防署の活躍により大 市工階より出火、早速配付けた説町消防署の活躍により大 東に至らず午後零時十分鎖火 した、原因は電氣コンロの過火事で折柄開館の新京 キネマ見物人等で大混雑であるも

文華洋裁卒業式を 宇前十時より第二回卒業式を 事行した

大津關東局總

ムし同四時過ぎ散會した

長來京

堀山院長歸京

なが、三日職京從來通り診療 に母一周忌に際し郷里山口縣 へ塞參のため歸郷その間率天 で母一周忌に際し郷里山口縣 で母一周忌に際し郷里山口縣 に從事すること」なった 寄附 日滿通信網株式會

小股老人歳報國の壯途へ

八行脚

社では新京支店長土井喜代士 氏より令息の忌明として見童 の保健事業費の内へと金百圏 曾長の大橋

大十一歳の老軀を引提げ自轉 り來京、ダイャ街同和自轉車 中に樂つて日本全國の神社、 商曾下村岩太郎氏を訪れ打合 中に樂つて日本全國の神社、 商曾下村岩太郎氏を訪れ打合 で日新京を出張して社会に就 『武選長久心順、日本全國神 の老師に拘はらず壮者を凌ぐ で日支事變以來の皇軍 く語つた く語つた く語つた く語つた

元氣者で日支事變以來の皇軍元氣者で日支事變以來の皇軍

社佛閣に武漢長八を祈る自動に燃へてゐたが日本全國の神に燃ってゐたが日本全國の神

一すことが出来ないので

会名式には終日寒風に吹かれて飛行場に立ちづくめでグライダー會員の練習に見入つてるたが▲との締材で練習をさせるのは餘りに可哀そうだよでしてもこの熱心があれば二にしてもこの熱心があれば二にしてもこの熱心があれば二にしてもこの熱心があれば二にしてもこの熱心があれば二とだ、百萬圓もあれば百人のとが、百萬圓を投げ出す態志家はよりしてるた、能かばんと襲

第二十二日編開中學(二三〇名) 一十二日編開中學(二三〇名) 出一三日大日本西議會社 北海道出張所(四〇名)

朝鮮對全新京

軟式庭球戰

午後二時より四時迄に來館あ希望者履歷書持多の上來る九

(土)

地籍整理局長五年四月一日

交換手募集

司

後二時より四時迄に來館ありたし

但し女子に限る

康德五年四月七日

新京日本總領事館會計

課

貸

ラ

ク運搬

加武 商會

車庫電話

三九二八番

謝失火御見舞

行く移民集團押寄せる観光客

春國都は

のラッシュ

株内所へ殺到してゐる申込を 本で、この所車欄不足に惱ん でゐる滿鐵では大童で配車運

中京の0000010AAA 全國選拔野球 01A

昭和十三年四月五日連れも可有之こ存じ不取敢紙上を以て御挨拶申上海地御禮可申上筈の處何分混雜中の事ごて御尊名的早速御馳付御盡力下され難有厚く御禮申上候實物早速御馳付御盡力下され難有厚く御禮申上候實際四日午前十一時四十五分頃失火の際は御多忙中

候御はに何一も

東一條通り一四・安心して買へる店

金城靴店

電3 四九五二

御入學用靴さ

ひ々不

靴は金城

士用

用

談の結果委員會は今後も存績を一時から構籤部京支社會議を始め各役員、首和警察應量を納め各役員、首和警察應

大津湖東局線長は四日大連に 於て三浦岡東州長官と事務引 かるこれ中後八崎四十 をから、一次で東京する

を踏んで



東京無線新京支店 東京無線新京支店 東京無線新京支店 東京無線新京支店

新京砂販賣組合

2 五 t 四 四 五

九

電 話 話 2 Έ

若 したる天才娘 師

七日二日間 記 念公 口演 會

京 御 挨 巡萊

し候間玆に御挨拶旁々御通知申上候科大學稻葉醫學士助勤致し居り候處去る三日歸京仕り從前通り診療に從事致過般來亡母一周年忌に當り墓參の爲め郷里山口縣へ歸省仕り不在中は奉天醫 產五 科

生

話 3 三研 ٨

公告アリタル商租權中審決済ノモノ 申告アリタル商租權中審決済ノモノ 司除キ其ノ要旨ヲ康徳五年二月十二 の右公告ノ日ヨリ起算シ六十日以内 の右公告ノ日ヨリ起算シ六十日以内 ニ商租權整理法第六條ノ規定ニ依リ 意見ヲ申立ツベシ 右公告ス 2山人 o作院





**4949494** 

榮養保健菓 お牛馬ミンA。B。 De 上野醫學博士指導 御愛用下さい

パナナ 新高の のお友達 坊ちゃん キャラメル

自

0

20五三四六

±±-

西

般法律事務

新髙の 纏ちやん パナナギャラ 

樂生堂HS線新京療院 其他淋毒性諸疾思 蓄膿症、 四〈西本願寺西隣入〉 介摘みを一掃されよ

ちり紙町全川



tt D たり 0





京

正

5



所支店出! 張地所



満文タイピスト生徒募集 入學資格高等小學校本業程度本科生四ケ月卒業

が絕好の機會!!!

(朝日座西隣) 電(五三二四

邦文タイピスト養新京朝日通八十一番地新京朝日通八十一番地

